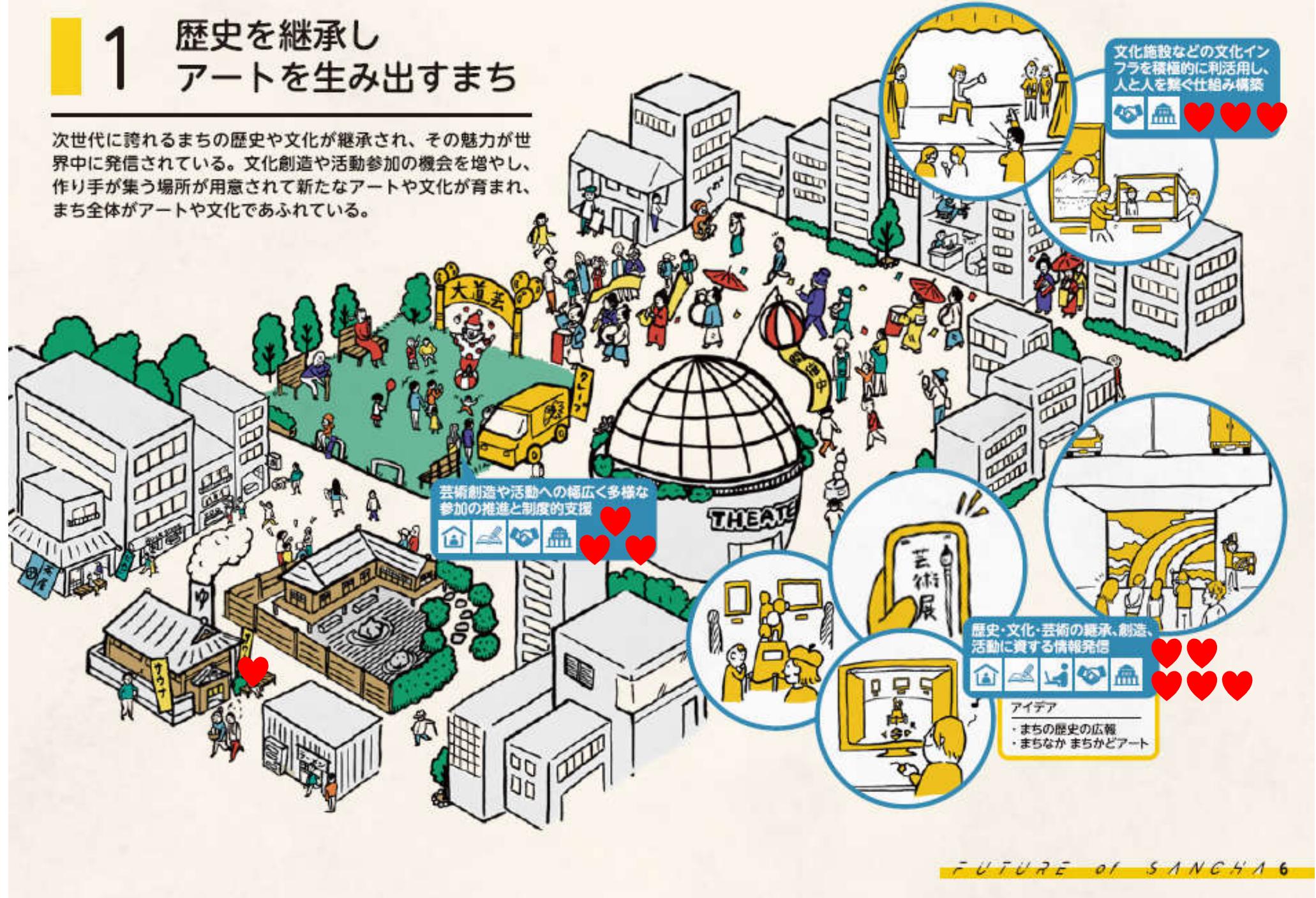


1

歴史を継承し アートを生み出すまち

次世代に誇れるまちの歴史や文化が継承され、その魅力が世界中に発信されている。文化創造や活動参加の機会を増やし、作り手が集う場所が用意されて新たなアートや文化が育まれ、まち全体がアートや文化であふれている。



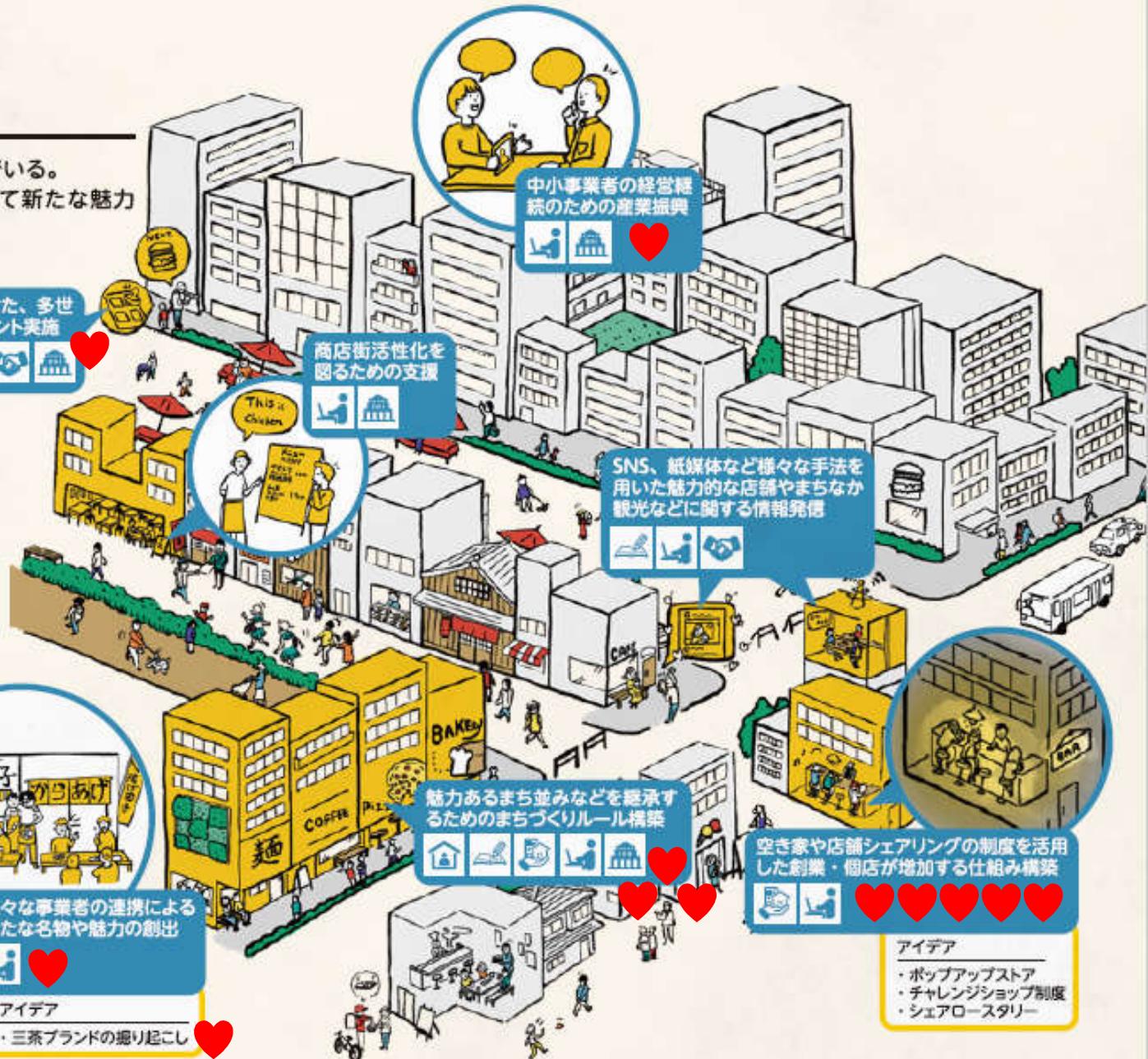
2

個性豊かな店が通りを彩るまち

個性豊かな店舗が通りを彩り、界隈性を育んでいる。
様々な事業者や商店などが連携することによって新たな魅力を生み、まちの活気が継続している。



地域活性化に向けた、多世代が楽しめるイベント実施
アイコン: 家、机、人、手、皿

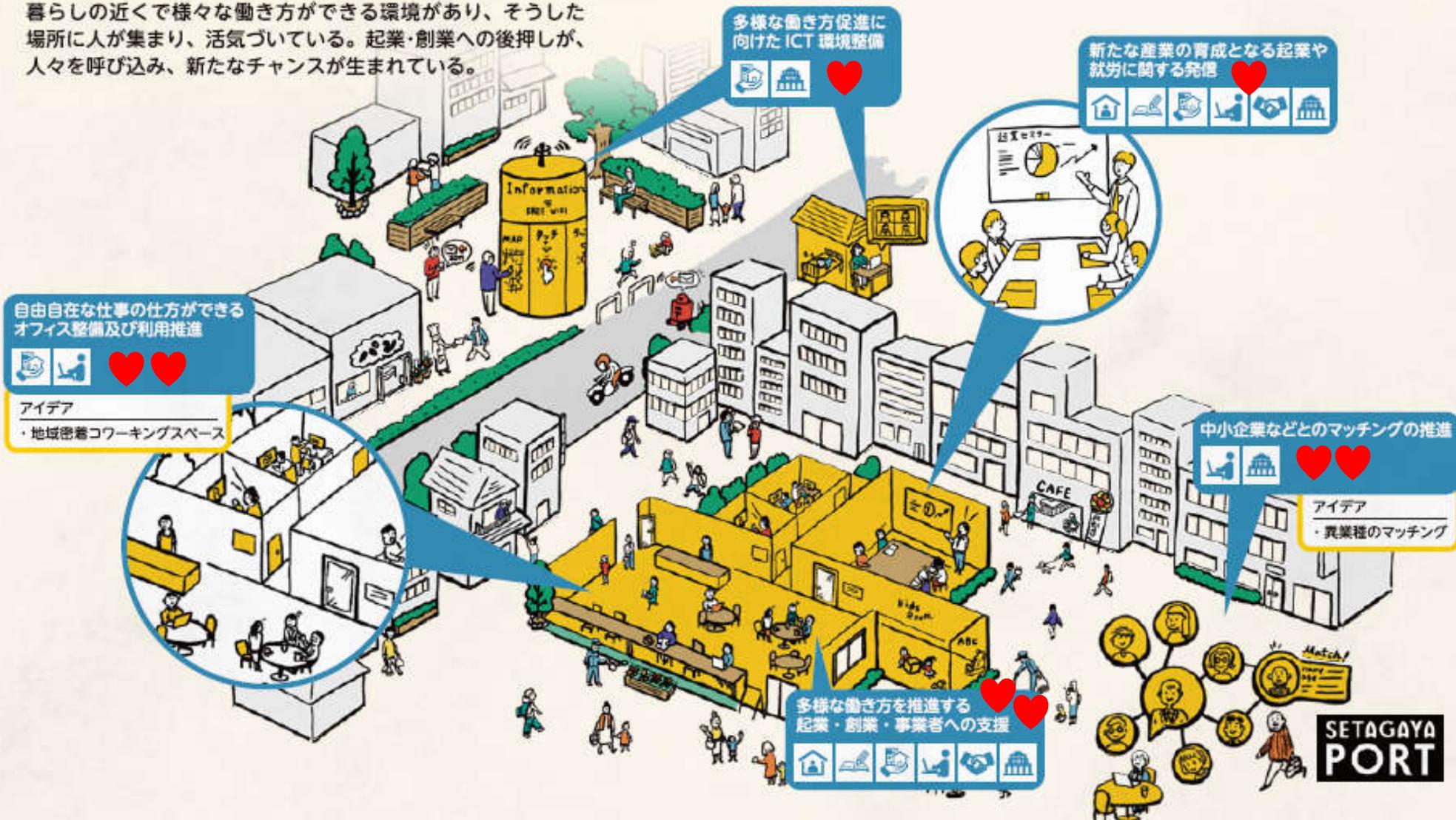


民間企業や金融機関、産業支援機関、大学などと連携した創業推進・事業支援
アイコン: 家、机、人、手、皿



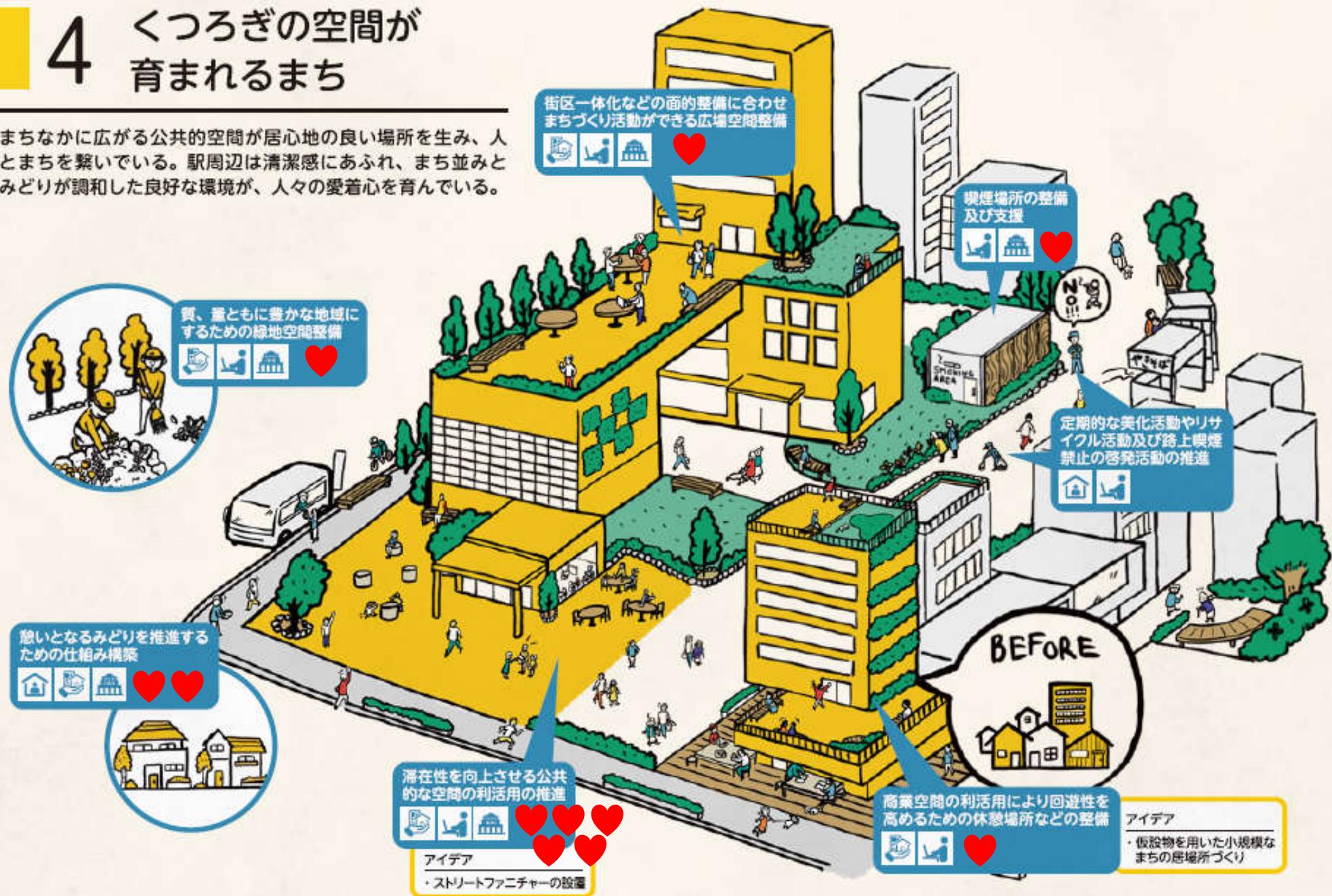
3 暮らしの近くに 「働く」があるまち

暮らしの近くで様々な働き方ができる環境があり、そうした場所に人が集まり、活気づいている。起業・創業への後押しが、人々を呼び込み、新たなチャンスが生まれている。



4 くつろぎの空間が育まれるまち

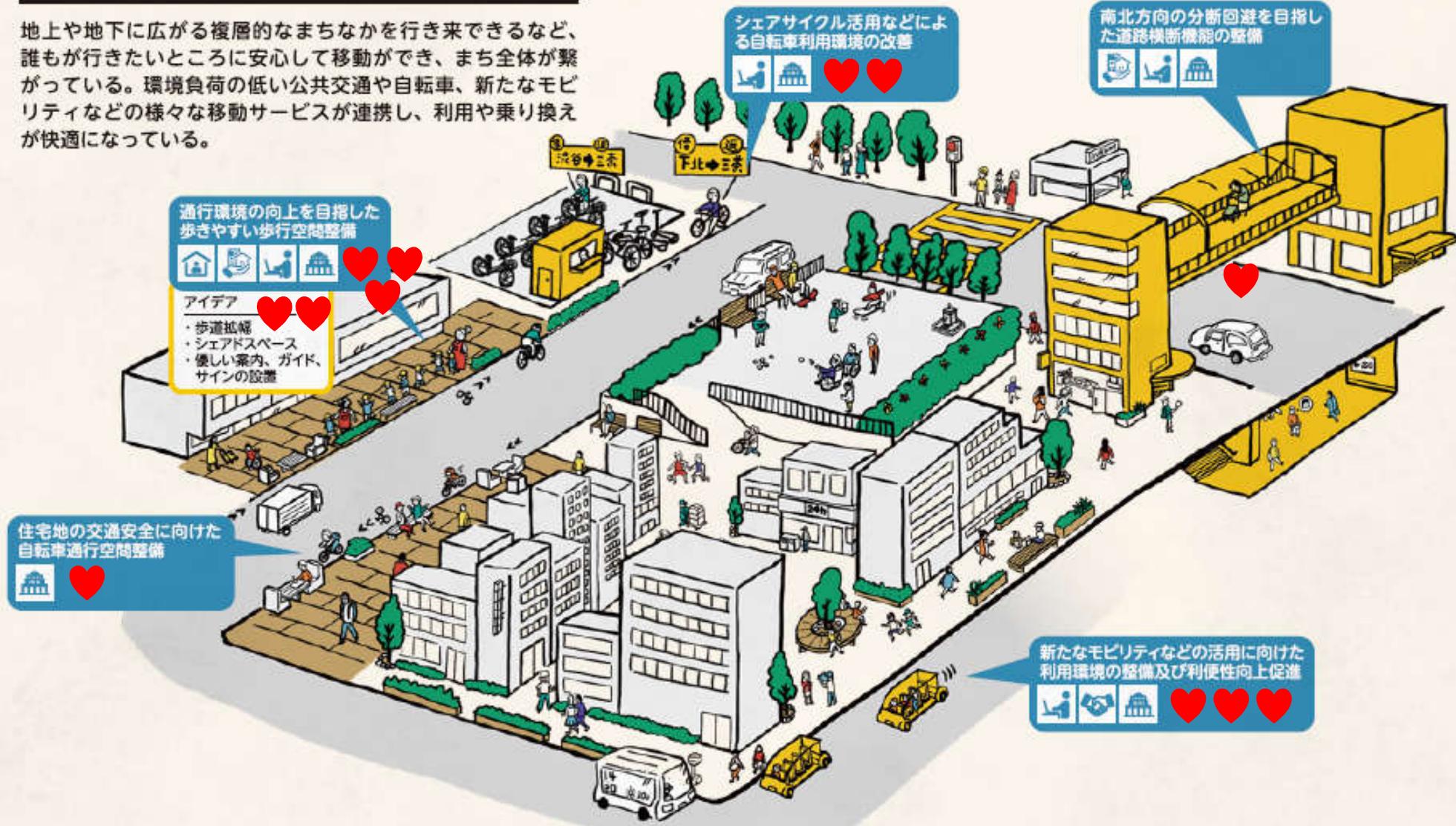
まちなかに広がる公共的空間が居心地の良い場所を生み、人とまちを繋いでいる。駅周辺は清潔感にあふれ、まち並みとみどりが調和した良好な環境が、人々の愛着心を育んでいる。



5

誰でも気軽に 出かけられるまち

地上や地下に広がる複層的なまちなかを行き来できるなど、誰もが行きたいところに安心して移動ができ、まち全体が繋がっている。環境負荷の低い公共交通や自転車、新たなモビリティなどの様々な移動サービスが連携し、利用や乗り換えが快適になっている。



6 拠点性を生かして人々の活動を支えるまち

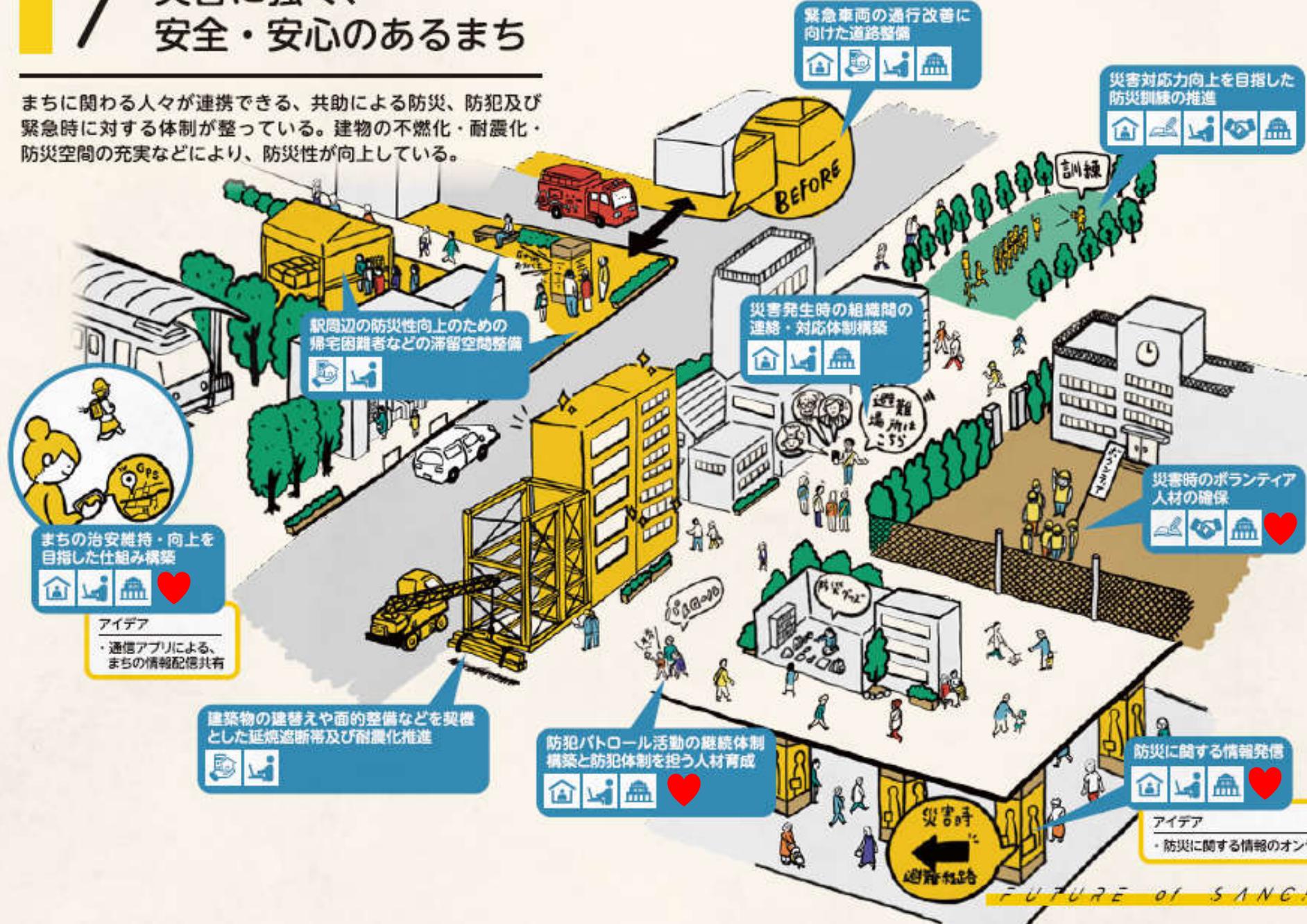
古くからの街道の分岐点であることや公共交通が充実している利便性を活かし、公共サービスを始めとした拠点ならではの機能が集約されることで拠点性が高まり、人々の活発な活動を支えている。



7

災害に強く、 安全・安心のあるまち

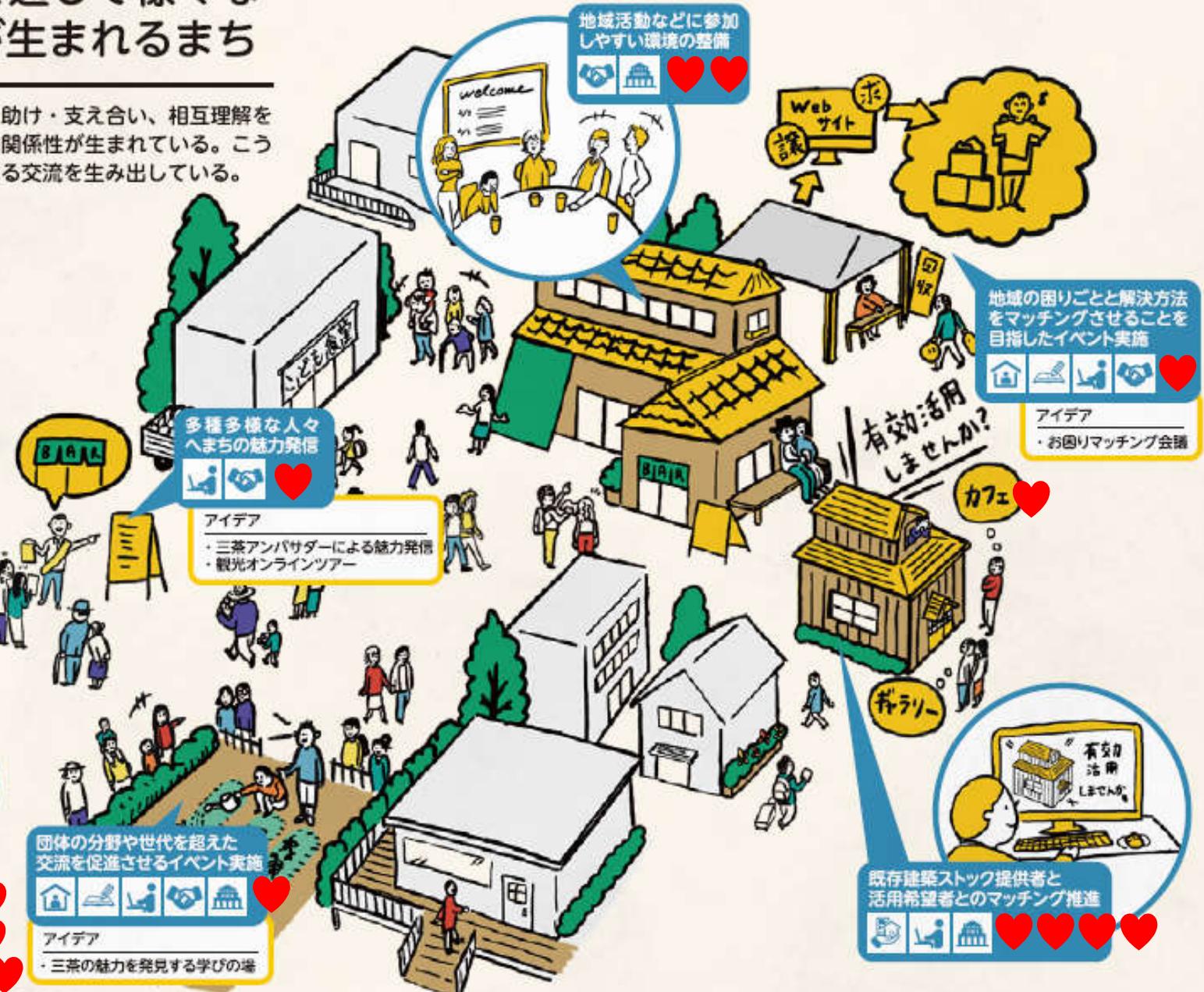
まちに関わる人々が連携できる、共助による防災、防犯及び緊急時に対する体制が整っている。建物の不燃化・耐震化・防災空間の充実などにより、防災性が向上している。



8

暮らしを通して様々な関係性が生まれるまち

多様な暮らしが重なり合う中で、助け・支え合い、相互理解を深めながら、お互いを尊重し合う関係性が生まれている。こうした包容力が地域内外でのさらなる交流を生み出している。



9

誰もがまちづくりに 関われるまち

まちに関わる人々が主体的にまちづくりに参加し、まちを育てていける仕組みがあり、始める・支える・賛同するなど、様々な形でまちづくりに関われる機会が設けられ情報が共有されている。

